

令和8年度 南伊勢町教育基本方針

令和8年4月1日

南伊勢町教育委員会

1 教育方針

近年、グローバル化や情報化の進展、人口減少・少子高齢化の進行など、子どもたちを取り巻く環境は大きく変化しています。そのような中、「個別最適な学び」と「協働的な学び」を一体的に推進し、子どもたちが、自らの人生を舵取りすることができる力を育成することが求められています。

こうした状況を踏まえ、本町では、子ども一人ひとりが、他者と協働しながら課題解決に取り組む機会を創出し、確かな学力、豊かな人間性、健やかな体の調和のとれた人材の育成を図ります。また、自己肯定感の涵養を図りながら、子どもたち一人ひとりのウェルビーイングの実現をめざします。そのためにも、学校・家庭・地域・行政が連携・協働する中で、地域とともにある学校づくりを推進し、子どもたちが将来にわたって地域とかかわり続け、生まれ育った南伊勢町に誇りと愛着を持ち続けられるよう、ふるさと教育の推進を図ります。

また、多様な背景をもつ子どもたちに対し、「誰一人取り残さない教育」を実現するための支援体制の充実を図るとともに、ICTの効果的な活用により学びの質を高め、主体的に学び続ける力を育成します。

さらに、町民一人ひとりが生涯にわたり学び続け、その成果を地域社会の中で生かすことができる環境づくりを進め、持続可能で活力ある地域社会の実現をめざします。

これらの取組を通して、学校・家庭・地域・行政が一体となり、「私たちの元気で輝くまち」の実現と、未来を担う心豊かでたくましい人づくりを進めていきます。

2 教育目標

- ◆ 「生き抜いていく力」を身につける教育をすすめ、将来の南伊勢町を担うグローバルな人材を育成します。
- ◆ 将来にわたり、希望をもち誇れるふるさと南伊勢町づくりをともに担う人づくりをめざします。

3 学校教育での目標・基本方針と具体的な取組

《目 標》『自ら学び、他者と協働しながら、主体的に未来を切り拓いていく子どもの育成』

教育基本法の理念および「生きる力」の育成を基盤に、「個別最適な学び」と「協働的な学び」を一体的に推進し、確かな学力・豊かな人間性・健やかな体の調和のとれた育成を図ります。あわせて、ICT の効果的な活用や対話的で深い学びを通して、思考力・判断力・表現力を高めるとともに、主体性や協働性を育み、自らの人生を舵取りする力を育成します。

また、ふるさと教育や外国語教育の充実を通して、地域に根差しながらも広い視野を持ち、将来の南伊勢町を担うグローバルな人材の育成をめざします。

《基本方針と具体的な取組》

1. 子どもたちの笑顔あふれる成長のため、一人ひとりの可能性を「開花」させ、「自らの人生を舵取りしていく力」を育む教育の推進

「好き」を育み、「得意」を伸ばす活動を重視し、一人ひとりのよさや可能性を大切にした教育を進めます。

確かな学力、豊かな人間性、健やかな体の調和のとれた育成を図るとともに、ICT の効果的な活用や主体的・対話的で深い学びを通じて、主体性や積極性を育み、「誰一人取り残さない教育」を推進します。

2. ふるさとへの誇りと愛着を育む教育の充実

南伊勢町の豊かな自然、歴史、文化、人とのつながりを生かした「ふるさと教育」を推進し、子どもたちが郷土を愛し、誇りと希望を持てるよう取り組みます。

地域の人材や資源を活用した体験的な学びはキャリア教育を通じて、将来、地域内外で活躍しながら、ふるさと南伊勢町とのつながり続ける人材の育成をめざします。

3. 地域とともにある学校づくりと教育環境の充実

コミュニティ・スクールを核として、学校・家庭・地域・関係機関が連携し、地域の声を生かした学校運営を進めます。

子どもたちが安心・安全に学べる教育環境の整備と、質の高い教育活動の充実を図り、「地域とともに元気で活力ある学校づくり」を推進します

4. 人権を尊重し、命を大切にすることを育む教育の推進

人権尊重の精神を基盤に、互いの違いを認め合い、支え合う態度を育てます。

いじめや不登校等の課題に対して、適切な指導・支援を行うとともに、「一人ひとりの存在や思いが大切にされる学校」をめざします。

また、防災教育をはじめとした命を守る教育を推進し、安全・安心な教育環境づくりを進めます。

4 社会教育での目標・基本方針と具体的な取組

《目 標》

『生涯にわたり学び続け、学びを生かして地域とともに生きる人づくり』

町民一人ひとりが、年齢や立場にかかわらず学び続けることができる環境を整え、その成果を地域社会の中で生かすことで、心豊かで活力ある地域づくりを推進します。

また、多様な世代が交流し支え合う学びの機会を充実させるとともに、地域の自然・歴史・文化を生かした活動を通して、ふるさとへの誇りと愛着を育みます。

さらに ICT の活用や多様な学習機会の提供により、誰もが学びにアクセスできる環境を整え、「誰一人取り残さない」生涯学習社会の実現をめざします。

《基本方針と具体的な取組》

1. 生涯を通じて学び続ける社会の実現

町民一人ひとりが、生涯にわたり学び、その成果を地域や社会で生かせるよう、生涯学習の機会と環境の充実を図ります。

社会教育施設の活用や、地域人材の参画を通じて、多様な世代が交流し、学び合う場づくりを進め、地域のつながりと活力を高めます。

2. 芸術文化・伝統文化の振興と継承

芸術文化や伝統文化に触れる機会を充実させ、心の豊かさを育むとともに、地域文化への理解と関心を深めます。

文化財の保護・保存・活用を進め、次世代へ継承することで、南伊勢町の誇りとなる文化を未来へつなげます。

3. スポーツを通じた健康づくりと交流の推進

生涯スポーツの振興を通じて、町民の健康づくりと生きがいを支援します。

スポーツを通じた世代間交流や仲間づくりを進め、心身ともに健やかで活力ある地域づくりをめざします。

4. 子育て支援の充実と、学校・家庭・地域の連携による青少年の健全育成

子どもを安心して育てることができる環境づくりは教育の質を支える重要な基盤です。

家庭・地域、関係機関と連携し、子育て期にある保護者を支えるとともに、子どもの健やかな成長と学びを切れ目なく支援します。

子育て支援と教育を一体的にとらえ、地域全体で子どもを育てる体制づくりを進めることで、将来に希望を持ち、安心して暮らし続けることのできる南伊勢町の実現を目指します。